

日本庭園の再開園式

2019年8月28日

8月28日、藤村大使はキューバ国立植物園内の日本庭園の再開園式に招待されて出席しました。

同庭園は「日本万博記念協会」からの助成金を得て1989年に造園され、同年10月、フィデル・カストロ国家評議会議長（当時）臨席の下で開園式が行われました。

今般、老朽化していた庭園の改修工事が完了して、再開会式はディアス・カネル国家評議会兼閣僚評議会議長が主宰し、ロベルト・オヘダ同副議長、ミリアム・ニカド ハバナ大学学長兼国家評議会議員、ホセ・サボリド高等教育大臣及びカルロス・ペレス国立植物園園長も出席しました。

藤村大使からは、美しく改修された日本庭園に驚くとともに、同庭園が外交関係樹立90周年の年に再開園した事を喜び、再開園に尽力された方々への感謝の意を表明するとともに、この日本庭園がキューバの人々にとって日本文化に広く親しめる場所になるよう希望する旨述べました。

[藤村大使の挨拶文はこちらをクリック](#)

